

中央大学 2026 年度一般選抜

【出題の意図】

試験日	2026 年 2 月 14 日
学部・試験方式	経済学部 I
科目	英語

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

I

英文中の下線部語句について、文脈に基づいて語の意味を判断し、同義語や同義表現を選択することで、語彙知識と文脈語彙推測力を測る。

II

日本文と英文がほぼ同義になるように空所補充を行わせ、語彙・熟語・定型表現を適切に運用して意味を一致させる力を測る。

III

与えられた語句を並べ替えて自然な英文を完成させる過程で、語順・構文に関する理解と、意味が通る英文を組み立てる文法運用力を測る。

IV

外国訛り (foreign accent) に関する短い説明文を読み、文脈全体の理解に基づき、語彙・語法 (コロケーション、接続表現等) を適切に選択して意味を整合させる読解に根ざした言語運用力を測る。

V

会話文の流れを読み取り、発話意図や状況に合う応答を選択させることで、対話の状況理解と適切な応答を判断する語用論的理解を測る。

VI

Effort paradox (努力の逆説) を扱う説明文を、数段落をまとめた 6 つのブロックとして提示し、指定ブロックの内容に照らして設問に答えさせることで、数段落単位で要点を把握する力と、根拠に基づき内容真偽を判断する読解力を測る。

VII

南極の基地に「駅 (基地) ネコ」を導入する提案をめぐる説明文を 5 つのブロックで提示し、指定ブロックの内容に照らした内容真偽問題と下線部の和訳を課す問題である。内容真偽では事実関係・因果関係を根拠に基づいて内容の真偽をする読解力を、和訳では文脈理解と文構造に基づき主要情報を落とさず日本語で説明する表現の正確性を測る。

VIII

与えられた日本語（または条件）を手がかりに、文脈に合う英語表現を選び、文として自然で、文法的に正しい英文を完成させるための、語彙・文法事項の理解と、それを意味に即して正確に運用する力を測ることを目的とする。